



平成25年12月6日

各位

上場会社名 株式会社 神戸物産
 代表者 代表取締役社長 沼田 博和
 (コード番号 3038)
 問合せ先責任者 取締役兼経営企画部門 部門長 矢合 康浩
 (TEL 079-496-6610)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年12月3日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	170,600	5,080	5,030	2,890	369.06
今回修正予想(B)	179,490	1,956	4,076	2,945	383.96
増減額(B-A)	8,890	△3,124	△954	55	
増減率(%)	5.2	△61.5	△19.0	1.9	
(ご参考)前期実績 (平成24年10月期)	157,412	4,234	4,709	2,123	271.20

平成25年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	171,430	4,940	2,970	379.27
今回修正予想(B)	167,078	3,783	2,763	360.24
増減額(B-A)	△4,352	△1,157	△207	
増減率(%)	△2.5	△23.4	△7.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年10月期)	160,072	4,409	2,383	304.34

修正の理由

平成25年10月期はアベノミクスの成長戦略により、緩やかな景気回復がみられたものの、食品・外食業界においては、引き続き節約・低価格志向が続いたことや日銀の金融緩和に伴う円安の影響で仕入れコストが上昇するなど厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境下においても、売上高につきましては、業務スーパーの新規出店が順調に推移したこと、ならびに連結子会社となった株式会社ジー・コミュニケーショングループの売上高が寄与し、過去最高の売上高を計上する見込みとなりました。連結の利益面につきましては、営業利益は苦戦いたしましたが、為替差益及び保有有価証券の売却等により、当期純利益は過去最高益を計上する見込みとなりました。以上のことから、業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、個別業績予想の修正の理由についても、連結業績予想の修正の理由と同一であります(個別の営業利益は3,008百万円となる見込みであります)。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年12月3日発表)	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
今回修正予想	0.00	0.00	0.00	70.00	70.00
当期実績	0.00	0.00	0.00		
前期実績 (平成24年10月期)	0.00	0.00	0.00	60.00	60.00

修正の理由

当社は、株主様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつと認識しており、現在は財務体質の強化のため内部留保を確保しつつ経営成績に応じた利益配分を行うことを基本方針としております。
今般、これらを勘案し検討した結果、前回予想より20円00 銭増配(前期実績より10円00 銭増配)し、70円00 銭とすることを本日(平成25年12月6日)開催の取締役会にて決議いたしました。
なお、本件につきましては、平成26年1月28日に開催予定の第28期定時株主総会に付議する予定でございます。

以 上